

2008年度 小委員会活動成果報告

(2009年2月15日作成)

小委員会名	建築生産小委員会	主査名：浦江 真人 就任年月：2007年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築経済委員会	委員長名：古阪 秀三
設置期間	2007年4月 ~ 2009年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	設置目的 建築生産に関する技術・技能上、仕組み制度上の諸問題を研究・議論 建築生産シンポジウム、建築生産セミナー等開催の企画・運営 今年度活動計画 7月 建築生産シンポジウム開催 11月 建築生産セミナー開催	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：あり 浦江真人(主査、東洋大学) 木本健二(芝浦工業大学) 姉崎哲朗(大林組) 安藤正雄(千葉大学) 出浦正(鹿島建設) 金森茂(サッポロビール) 蟹澤宏剛(芝浦工業大学) 斎藤隆司(日本郵政) 戸倉健太郎(三井住友建設) 永易修(フジタ) 平沢岳人(千葉大学) 古阪秀三(京都大学) 持田泰秀(清水建設) 湯浅洋一(竹中工務店) 吾川正明(広島大学)	
設置WG	建築技術調査WG	
2007年度予算	50,000円	ホームページ公開の有無：あり 委員会HPアドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keizai/seisan/

項目	自己評価
委員会開催数	9回(年度内計画を含む)
刊行物	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	第24回建築生産シンポジウム(7/24-25、京都) 参加者数111名 資料「第24回建築生産シンポジウム論文集」 2008年度建築生産セミナー「施工技術の蓄積・展開・進化」(11/25日、建築会館会議室) 参加者数70名 資料「施工技術の蓄積・展開・進化」
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	建築生産シンポジウム：広範囲の分野の研究者・実務者からの最新の建築生産に関する発表を通じて情報交換を行うことができた。 建築生産セミナー：ゼネコン各社の最新の施工技術を紹介する場として有意義であった。
委員会活動の問題点・課題	それぞれの催し物において中身の濃い発表や討議を行うことが出来た。 催し物の企画・運営と並行して委員会内部の活動からの情報発信を活発化していきたい。
その他の活動状況・研究成果	

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。